



遺骨放置の酒宴で

町村長の評議員會

新聞の報導は甚だ迷惑だ
今日石城郡支會に於て

石城郡町長會では去る十五日原隊から支那事變の戦死者の遺骨を受けての歸途平野町近郊の某町村長が五基の遺骨を磐越西線岩代驛に一時預けをなし同地東屋旅館に於て吏員十五名と氣憤を演ぜるが如く新聞に報じられたが町村長を明示されただけで平野町近郊の町村に迷惑なからず殊に五基の遺骨を携へた石川湯本町長は當時遺族の同意を得て驛長室に安置台を備えて之に乗せ東屋旅館に一同宿泊したが一名當り二圓ついで十數名に酒は僅かに二本を飲んだに過ぎないと當時に於ける旅館の受取證を示して斯の如き報導は時局柄町村長の迷惑に止まるものでないと憤慨し今日平野町市マートモ樓上に備された評議員會に於て對策を協議するところがあった

護國の華

石城出身一勇士
根本末次特務兵、平野出身
身文房具店根本末吉(六三)さん
の三男で北支に出動活躍
されてゐたが去る二十四日
戦病死せる旨實家に電報が
あつた留守宅には父親と母
ひさ(六三)さんがある

椎の古木を 天然記念物に

樹齡約六百年
石城郡草野村の網谷字小橋相
川新吾氏所有の畑地に珍らし
い椎の大樹があるのを樹種と
しては餘り高級でない椎の木
の旗がりが農作物の邪魔及び
にされ僅々數圓で賣却されや
うとするところを同地の草野
縣長青木弘幹氏が郡出身の本
縣職託八代義定氏に鑑定を乞
ひ目通り二十尺、根廻り三十
尺、高さ五十尺、樹齡約六百
年の古木と云はれるものは東
京木戸侯邸内にあるものより
も大きく東北以北ではあるま
いの折紙から天然記念物の
指定を願ふことになつた

平警備委員會

平市では今日二十九日午後二時

農事講演會

湯本町水野谷で
縣農試石城分場では例年の如
く舊正月の休日を利用する農
事講演會を來る二月十七日か
ら廿一日まで五日間湯本町
の水野谷公會堂に於て開催
の筈であるが講師は本場から
安田技手出張受講者は同郡中
堅農民講習生六十名の外附近
の磐崎、玉川その他からも合
せて百名近くになる模様

舊正月七日間の 道路使用願

平市商工會では來る一日(舊
正月二日)を中心として今日
十九日から二十五日に至る七
日間各商店の店頭進出で左記
の圖道筋その他の軒下側溝か
ら三尺の道路使用を警察署に
願出た

文書偽造 契約を勝手に變更

平野町田町六二居住第一徵兵
保險會社外委員阿部幸傳治
は最近石城郡江名町南町居
住の半島人岩崎清太郎君借
求の長男當年二才の銀契を從
兵保險に勧誘し一千圓の契約
に第一回拂込み金三十九圓八

常識講座

ヘジテートは躊躇すること
の二の足を踏むこと
だウヘジテートは其
の反對の意、だからウ
ンシンと云へば美人
の反對で醜女と云ふこ
とになる、ウンテルな
ら地下鐵のことだ、
正を平聲に發聲し文書偽造其
の他で目下取調中である

監督局の通告に 率先して賃銀引上

常警各坑に優位をうたはれる
石城郡湯本町の入山坑
常警各坑の中にして經營の
堅實性と従業員への待遇に一般
から優位を認むはれる入山
探炭では從來他の比較ではな
い今回山坑監督局に於
て石炭の増産に伴ふ坑夫の体
位向上と労働の強化策に平均
賃銀二圓二十五錢を支給する
やう通告を發せられたに對
して各坑が一齊に賃銀引上
げを至難とされてゐる折柄入
山のみに他は率先して平均二
圓十錢までの賃上げを行ひ更
に將來引上げる旨を監督局に
報告されてゐるが今回の賃上
げの内容を上げれば次の如く
である

捕はれた 怨の吹聴

石城郡神谷村の中神谷志賀さ
は(三〇)は昨年八月の中郷里に
於ける石城郡永戸村の實弟新
妻三郎(四〇)が窃盜及び住宅侵
入で駐在巡察坂本光之助氏に
検査されたのを怨み坂本巡察
には賄賂あり村の有志の手
先になつて罪のない弟を検
査したと吹聴し本署の取調べ
を受けた結果事實無根である
ことを明白し報告罪で取調べ
の上平検事局送りとなる

一名輕傷 一名即死

磐城の落盤で
石城郡内郷村の磐城炭礦町田
坑内に於て昨二十八日朝九時
頃落盤があり探炭作業中の伊
一名輕傷
一名即死

青年店頭荒し

青森縣上北郡三澤村の鹽釜生
れ當時八戸市湊町漁夫浦田幸
之助(五〇)假名は去る八日午後
七時頃石城郡江名町の作雜
貨店吉田東太郎店頭より毛
糸のアンダーシャツ一着價二
圓三十錢を窃取逃走する手元
を家人に發見され追跡を受け
たので附近の岩壁から海中に
飛び込んだが遂に取押へられ
て目下平署の取調べの上書類
送局される

妻さん縊死

×生活苦から
平市字五丁目無職志賀けい子
(三〇)婆さんは今日二十九日早朝
自宅の台所で縊死し附近のも
のに發見されたが原因は生活
を苦にしてらしいと

四倉小學校の 訓導宅へ賊

今朝〇時五分頃
石城郡四倉町の元町同小學校
校訓導宅藤金治氏方へ二十
九日午前零時五分頃賊忍び入
り金品を物色中家人に發見さ

戦地 満州事變と今事變 の便 其戦況全く異なる

平野町久保町出身 大竹榮一
謹啓、時下向寒の候御高堂
益々御精進の段奉賀候、小
生應召出發以來種々御高配
に預り乍ら兎角御不沙汰の
み任り不精の段平に御容赦
被下座願上候、上海上陸以
來轉戦三月お陰を以て最

小名濱賭博残り

昨夜三名捕はる
石城郡小名濱町は賭徒の掃蕩
残りがあるので所轄平署は殘
徒の掃蕩に嚴重な目を光ら
してゐるが昨二十八日夜三名
の現行犯を引捕へて平署に留
置目下取調中である

映画陣

お正月と云ひば、まづ吹雪と
誰しもが口にする程なくては
ならぬ舊正映畫の第一陣は常
舊正平の
映画陣

舊二日市景品に就て

一、現金にて御買上の方に景品を呈します
一、現金にて商品券御買上の方に同景品を呈し
ます。
但し商品券にて品物御買上の方は景品は差上
りません。
一日市の景品は右の通り御實行せ
らるゝ様御願ひいたします。

平市各商店御中 御客様様御中

平商工會
候、然れども全支到る所大
小都市の城壁に飛る日章旗
を見る時又揚子江上南京迄
我海軍艦の黒煙を上げ堂
々航行する光景をながむる
時は將に意氣衝天過去の辛
苦を一掃され候、同時に去
りし幾多の貴い犠牲者の面
影と其の戦功が胸を打ち涙
を催す次第に御座候、現在
は南京市より揚子江を渡り
北支に來たり安徽省の橋林

設楽樂館の出現によつて一層
賑やかとなつたが三館何れが
人氣を呼ぶか?
世界館 ◎新興「木谷路の
謎」◎松竹「婚約三羽鳥」
◎松竹「土屋主税」◎各社
事變「ニュース」
平館 ◎日活超特作「時代
御事の既製品」
◎高層洋飯店
品價三六
〇日活超特作「行動」
◎日活超特作「Gメンの行動」
「ス」
◎PCL超特作
「良人の貞操」◎PCL
提携作「エノケンのどんぐ
り領兵衛」◎東寶映畫平
手酒造

鎮と申す小都市の警備の任
に就き居り候取敢國民は實
に悲愴なる有様にて衣食住
を求め所々にふるえ立つ良
民を見受けられ候、本年も
後二日に於て暮れんとする
昨今如何程が御繁忙の事と
推察仕り候折角御身御大切
に被下座願幸願なる新年を
迎ひ被下座願國の天地より
お祈り申候、敬具
今晩は北西の風、晴
明日は南東の風、晴
(小名濱観測所)

産業方面

冬のフレイム管理法 (三)

保温と灌水と
換気と日覆等
この事は作業上にも大いに便宜になつてゐる、一般に用ひられてゐるものは茅苫、防水布、亜鉛板等であるが就中亜鉛板の結果が最も良い、灌水は一般に土壌の過度の乾燥及び過湿は作物の生長を阻害し終には萎凋枯死せしむるに至る、灌水に際しては其の量及び回数等については充分注意し天候不良な場合、日照少なき場合、用土の多湿の場合、或は作物徒長の恐れある場合等は、いづれも其の量を減するべきである、なほ灌水の時刻は成るべく日中温暖な午前十時より十二時ぐらゐまでに終了する、この外灌水に際しては葉にかゝらぬ様に平等に散布すべきである、如露の成るべく細かな孔のものを用ひ水の出口を床面に接して施すべきである、一般に便利なものとして云はれるは英國型如露である、参考までに灌水の回数並びに灌水量の大体の標準を示して置く、

▲十月から十一月は三日毎に一回、一坪當り五升内外
▲十一月から一月は四日毎に一回、一坪當り二、三日
▲十二月から三月は二、三日毎に一回、一坪當り四、五升内外
▲四月以後は毎日一回(一坪當り四、五升内外)

換気は作物は常に新鮮な空気を必要とする事は云ふまでもないが温床栽培の如き冬期から初春にわたる寒冷の時期に床温の維持をはかる、

◇一般印刷物も
御引受け致します
新しいわき新聞社
印刷部

スベインG・H・N 元詰
ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1・10

婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋薬舗 (電3)

日	土	金	木	水	火	月	割日
ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ	ランチ
CA	BA	AA	AA	AA	AA	AA	AA
合	合	合	合	合	合	合	合
差	差	差	差	差	差	差	差
上	上	上	上	上	上	上	上
ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま	ま
す	す	す	す	す	す	す	す

特にマルトモのランチは...
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来まので御客様からいつも御好評を戴いて居ります



平市停 車場通
堂食モトルマ

電話二二三



舊年末、年始の御進物には

贈つて便利!
受けて重寶
ツルヤの商品券を
その他、防寒洋品
化粧品、箱入豊富



平四・電一四〇

大河内

平市搔搔小路
整形外科醫院

電話五八八番

産科 婦人科 院長 木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄

平市新川町九一
入院隨意 病室完備
木村病院
電話一六四番

内科、小兒科 平市田町 電話五二三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
高久病院
院長 醫學士 高久忠

便利で 經濟な
日下家政婦會の
派出婦を御利用下さいませ
身元確かで品行方正ですから
何をお任せしてもご安心です
平市田町十八(西村屋横町)

會員(同志)の
御加入を御誘
ひ致します
派遣なき間
暇に裁縫や
編物を御教
授致します
◎ **日下家政婦會**
會長 日下すい子
電話七二三番

和洋銅鐵、金物問屋



釜屋商

九九・九電

産科、婦人科専門

根本醫院 (平市南町)

病室...入院隨時...根本庄次郎
増築...手術室完備...根本貞雄

専門 皮膚科 泌尿器科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで

江尻醫院

醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一番

安田系統の帝國海上
帝國海上火災保險株式會社
平代理店 關内正一
平町二丁目 事務取扱者 阿部助次郎
電話一六番

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科」一般外科皮膚泌尿器科の診療に従事せしむ

平病院 (平市元共濟病院跡)
院長 醫學博士 鈴木定藏
電話六四一番

内科 院長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
皮膚泌尿器科 部長 高橋俊幸
物理療法科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 古川元雄
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此の限にあらず)

「看護見習募集」

明雲堂眼科醫院 (電話六六九)
平田町(三丁目裏川岸通)
入院應需(自炊の便あり)